



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月29日

上場会社名 株式会社 エスティック

上場取引所 東

コード番号 6161 URL <https://www.estic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 弘英

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 最高財務責任者 (氏名) 伊勢嶋 勇

TEL 06-6993-8855

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年3月21日～2024年6月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,275	18.4	164	39.0	159	43.8	97	49.4
2024年3月期第1四半期	1,562	12.9	268	3.0	284	2.1	192	1.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 201百万円 (25.5%) 2024年3月期第1四半期 269百万円 (7.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	9.77	
2024年3月期第1四半期	19.34	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	10,710	9,337	85.9
2024年3月期	10,730	9,383	86.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 9,198百万円 2024年3月期 9,251百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		25.00	25.00
2025年3月期(予想)		0.00		27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年3月21日～2025年3月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,780	16.3	697	5.7	704	2.0	493	3.6	49.58
通期	7,876	10.5	1,620	8.7	1,637	5.5	1,146	1.1	115.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	11,768,000 株	2024年3月期	11,768,000 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,820,235 株	2024年3月期	1,820,235 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	9,947,765 株	2024年3月期1Q	9,936,065 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・四半期報告書提出予定日: 8月2日

・注記事項(1)には、重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)に関する情報を記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 国内市場

当第1四半期累計期間における日本経済は、景気は引き続き緩やかに回復しており、景況感も製造業・非製造業とも改善傾向を示しております。また、雇用情勢も改善し、広がる賃上げにより個人消費も回復基調で推移してまいりました。

そのような状況のなか、当社主力販売先である自動車産業における設備投資の状況につきましては、各社生産性向上や省力化投資に積極的である一方、EV設備投資に対しては、世界的にEV需要の先行きが不透明ななか、ハイブリッド系投資の計画が増加するなど、一部、投資の振り分けに混迷が見えるものの、総じて積極的な設備投資環境で推移いたしました。

当社製品販売状況におきましては、ネジ締付装置は昨年度受注した大型案件の納期が第2四半期に集中している影響から、当第1四半期は小口案件の売上に留まり、過去四半期推移と比較し大幅に売上が減少いたしました。また、ハンドナットランナは、前年第4四半期の一部駆け込み需要的な販売の反動から前年同期比売上高は減少いたしました。また、受注状況は計画通り推移しており、通期見通しにおいては堅調に推移するものと判断しております。また、ナットランナは比較的堅調に推移しております。

② 米国市場

米国経済は、統計データでは設備投資の企業マインドは悪化傾向を示すも底堅く推移しており、良好な所得環境のなか個人消費も堅調に推移を示しております。

当社主力販売先である自動車産業に加えて農機メーカーなどの設備投資は、計画案件の動きは前年から引き続き活発な状況であるものの、中国系EV自動車の安売り等によるテスラの販売低迷、今後の金利政策動向によるインフレ抑制など先行きが不透明ななか、設備投資の予算執行に多少慎重な状況が散見されます。当社製品販売状況におきましても、当第1四半期は前年同期比を上回ったものの、予算対比では軟調に推移しており、今後の各社の予算執行のタイミングでもれなく受注に結び付けるよう注力してまいります。

③ 中国市場

中国経済は、前年から引き続き景気は緩やかに減速しており、内需は低迷し、輸出は増加傾向を示すもEV自動車頼みで、そのEV自動車も在庫過多によるダンピング販売が輸入国の関税引き上げにつながるなど、今後頭打ちになることも予想され、総じて景気全体は低位推移状態が継続することが予想されます。

当社主力販売先である自動車産業においては、日系自動車メーカーの設備投資減少が増加しており、一部にハイブリッド系設備投資の見直し増加も見えるものの、総じて投資マインドは低調に推移しております。当社販売状況においては、当第1四半期は前年同期比マイナスとなりましたが、当初予算を軟調に計画していることもあり、予算比では計画を上回る状況となりました。但し、今後の市場動向はますます慎重に精査しつつ対処していく必要があります。

④ その他の市場

その他市場の品種別販売状況については、韓国、タイ、ベトナム、インドネシアなど、東南アジア地域でハンドナットランナを中心に市場環境が活性化してきており、当社においても販売代理店の拡充・強化に努めてまいりましたが、今後より一層積極的な展開を実施してまいります。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上状況は、上記の市場環境により、品種別販売状況については、ナットランナ、ハンドナットランナ、ネジ締付装置において前年同期比減収となり、売上高1,275百万円(前年同四半期比18.4%減)となりました。

利益状況は、ナットランナ、ハンドナットランナ、ネジ締付装置の売上が低調に推移した影響から、営業利益164百万円(前年同四半期比39.0%減)、売上高営業利益率12.9%(前年同四半期は17.2%)、経常利益159百万円(前年同四半期比43.8%減)、売上高経常利益率12.5%(前年同四半期は18.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益97百万円(前年同四半期比49.4%減)となりました。

地域別売上においては、海外市場及び国内市場ともに、ナットランナ、ハンドナットランナ、ネジ締付装置が低調に推移した影響から、海外売上高928百万円(前年同四半期比17.1%減)、国内売上高346百万円(前年同四半期比21.7%減)、売上全体に占める海外売上比率は72.8%(前年同四半期は71.7%)、国内売上比率は27.2%(前年同四半期は28.3%)となりました。

なお、当社製品は、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具でありますので、単一セグメントとして市場環境を判断しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、10,710百万円と前連結会計年度末比20百万円の減少となりました。増減の主な内訳は、現金及び預金が348百万円、電子記録債権が188百万円、商品及び製品が78百万円、仕掛品が270百万円増加した一方、売掛金が1,018百万円減少したためであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、1,373百万円と前連結会計年度末比26百万円の増加となりました。増減の主な内訳は、買掛金が63百万円、退職給付に係る負債が18百万円増加した一方、未払法人税等が51百万円減少したためであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、9,337百万円と前連結会計年度末比46百万円の減少となりました。増減の主な内訳は、為替換算調整勘定が76百万円増加した一方、利益剰余金が151百万円減少したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、現時点では2024年4月26日に発表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,573,130	1,921,455
受取手形	※1 40,701	95,954
売掛金	2,036,858	1,018,022
電子記録債権	433,264	621,844
商品及び製品	437,103	515,328
仕掛品	644,002	914,681
原材料	1,515,876	1,556,589
その他	376,479	386,503
貸倒引当金	△2,459	△2,097
流動資産合計	7,054,958	7,028,283
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,380,471	1,367,113
土地	1,071,534	1,071,534
その他(純額)	233,787	229,160
有形固定資産合計	2,685,794	2,667,808
無形固定資産	32,515	33,926
投資その他の資産		
繰延税金資産	262,666	253,500
その他	695,754	727,783
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	957,621	980,484
固定資産合計	3,675,930	3,682,218
資産合計	10,730,888	10,710,502

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	290,383	354,240
未払法人税等	95,376	43,691
賞与引当金	117,405	62,554
役員賞与引当金	—	2,934
製品保証引当金	59,000	56,000
受注損失引当金	72,024	40,274
その他	377,184	499,117
流動負債合計	1,011,372	1,058,813
固定負債		
退職給付に係る負債	178,629	196,809
その他	157,185	117,866
固定負債合計	335,815	314,675
負債合計	1,347,187	1,373,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	557,000	557,000
資本剰余金	648,569	649,457
利益剰余金	9,200,408	9,048,922
自己株式	△1,435,949	△1,435,949
株主資本合計	8,970,028	8,819,431
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,007	78,162
為替換算調整勘定	224,842	301,335
その他の包括利益累計額合計	281,849	379,498
非支配株主持分	131,822	138,083
純資産合計	9,383,701	9,337,013
負債純資産合計	10,730,888	10,710,502

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年3月21日 至2023年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年3月21日 至2024年6月20日)
売上高	1,562,609	1,275,245
売上原価	875,753	629,861
売上総利益	686,855	645,383
販売費及び一般管理費	417,908	481,322
営業利益	268,946	164,061
営業外収益		
受取利息	26	61
受取配当金	91	101
為替差益	—	9,398
持分法による投資利益	17,765	—
その他	781	856
営業外収益合計	18,663	10,417
営業外費用		
為替差損	3,183	—
持分法による投資損失	—	14,610
その他	—	134
営業外費用合計	3,183	14,744
経常利益	284,426	159,733
特別利益		
固定資産売却益	1,367	—
特別利益合計	1,367	—
税金等調整前四半期純利益	285,794	159,733
法人税等	86,843	57,214
四半期純利益	198,951	102,519
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,789	5,311
親会社株主に帰属する四半期純利益	192,161	97,208

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年6月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年6月20日)
四半期純利益	198,951	102,519
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15,955	21,155
為替換算調整勘定	9,621	64,708
持分法適用会社に対する持分相当額	45,412	12,734
その他の包括利益合計	70,989	98,598
四半期包括利益	269,940	201,118
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,715	194,856
非支配株主に係る四半期包括利益	9,225	6,261

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。